



地域作業療法の実践に関する研究

保健福祉学部 作業療法学科
准教授 古山 千佳子（こやま ちかこ）



連絡先 県立広島大学 三原キャンパス 3405 号室
Tel 0848-60-1237 Fax 0848-60-1237
E-mail ckoyama@pu-hiroshima.ac.jp

専門分野： 作業療法，地域作業療法

キーワード： 地域，作業，健康，特別支援教育，連携

● 主な取り組み・活動

地域で暮らす人々が障害の有無に関係なく，より健康に生活するために，作業療法士にできることを探し，実践し，成果を示すこと，或いは，作業療法の視点で地域のニーズに気付き，行動することを目的に，次のような取り組みを展開しています。

- (1) 附属診療所での作業療法実践を通して，地域で暮らす障害児（者）が，地域の中で，自分にとって意味のある作業を行いながら，より満足した暮らしを営むことができるよう取り組んでいます。
- (2) 幼稚園・保育園，小・中学校，特別支援学校等で，児童・生徒がより楽に，効率よく，安全に，自立して，楽しく学ぶことができるために，作業療法の視点で教員に提案や助言をしたり，共に取り組んだりしています。
- (3) 作業療法士，看護師，保健師，障害当事者などと共に三原ケアネットワークというボランティア団体を組織して、障害の有無に関係なく，人々がより満足して暮らせる住みよい町作りを目的とした活動を展開しています。具体的には，三原市の伝統行事「やっさ祭り」に障害児（者）と共に参加したり，地域で暮らす障害児（者）の活動や支援について勉強会等を行なっています。

● 今後の目標・抱負

今までの活動を継続しつつ，さらなる発展を

目指して，次のような取り組みを実施していきたいと考えています。(1) については，これまでの活動を継続します。(2) については，幼稚園，保育所，小・中学校，特別支援学校等に定期的に関わり，連携を強化するための環境を整えていきたいと考えています。(3) については，三原ケアネットワークのメンバーと共に，障害者が地域で暮らす際に必要な知識や情報が得られるような研修会等を企画，運営したいと思います。

また，本学の学生と共に，様々な地域活動に参加し，作業療法の視点で地域のニーズを見つけ出し，そのニーズに対して行動する力を養っていききたいと考えています。

● 地域・社会と連携して進めたい内容

地域・社会で行なわれている様々な活動に参加することで，地域のニーズを把握し，地域の中で作業療法士にできること，する必要のあることを検討し，それらを実践し，成果を示していきたいと考えています。

● これまでの連携事例・実績

小中学校・幼稚園・保育園，特別支援学校の教員と連携し，児童・生徒に関する情報交換を行い，目標や計画を検討し，取り組みを実施しました。NPO 法人と連携し，地域の行事に参加しました。